

2022 年度全日本シニア柔道体重別選手権大会 連絡事項（改新版）

- ・すべての選手関係者は、「新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針」、「健康記録表兼同意書・PCR 検査陰性証明書などの提出について」および随時大会申込みページに更新される文書をよく読むこと。
- ・本大会出場者は 1月20日(金)までに 2022 年度の全柔連登録を完了させること。

■大会の開催方法について

- ・今大会は有観客とする。マスクを必ず着用すること。非着用の場合は入場できない。食事をする際は黙食とし、マスクを外す時間を最小限にすること。
- ・入場時に検温を実施し、37.0℃（観客は 37.5℃）以上は入場できない。
- ・応援席での横断幕の掲出は不可。また、声を出しての応援、音の出るものでの応援も不可。

■柔道衣について

- ・試合者は下記規格の柔道衣を着用すること。※本大会は、「白柔道衣のみ」を採用する。
- ・全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣を着用すること。
- ・全柔連柔道衣規格合格品のリストは全柔連 HP を参照すること。柔道衣の大きさ又は規格が規定に合わない場合は出場を認めない。（主催者は予備の柔道衣を準備しない。）
- ・今大会は、感染防止対策によりリザーブ柔道衣を主催者で用意しないため、各自で 2 着分用意することを推奨する。
- ・女子の黒帯は白線の入っていないものを着用すること。
- ・大会申込ページ記載の「柔道衣コントロールガイド」をよく読むこと。規格に合わない柔道衣を着用した場合、失格になる。

■練習会場について

- ・大会前日の練習会場は使用不可とする。
- ・練習会場での食事は禁止。食事は指定された場所で行うこと。

■入館可能者ならびに ID 発行者について

- ・試合会場へは ID カード保持者以外入館できない。
- ・ID カードは、1 名の選手に対して「選手 ID」1 枚、「指導者 ID」1 枚、「帯同者 ID」1 枚の計 3 枚が配布される。「指導者 ID」「帯同者 ID」ともに氏名を申込回答フォームに記載す

2023/2/8

公益財団法人全日本柔道連盟
大会事業課

ること。「指導者ID」は指導者ライセンスB以上を持つ者にのみ発行される。(大会申込ページ記載「選手に帯同する指導者の取扱い」参照)

- ・上記3枚以外に、トレーナーのID発行を希望する場合は、申込回答フォームに必要事項を回答すること。**原則として所属につき1枚**の発行となる。
- ・「トレーナーID」の発行対象者は下記の資格を有する者とする。申込回答フォームに該当する資格を選択すること。下記に該当しない場合はIDを発行することができない。
鍼灸師・理学療法士・柔道整復師・アスレティックトレーナー
- ・回答したID発行者に変更がある場合は、2月14日(火)17:00までに全柔連大会事業課までメール(taikai@judo.or.jp)にて変更者の情報を申し出ること。

■受付・計量について

- ・選手の受付は試合日前日の計量前に行う。
時間：18:30～19:30
受付場所：2階柔道場
計量場所：受付時に案内をする
※所属ごとに揃い次第、選手のみで入館すること。(選手以外の入館は原則不可)
①選手は受付にて「健康記録表兼同意書」を提出しIDカードを受け取る。
②計量室へ移動し体重を測定(公式計量)する。→階級の許容体重であれば合格。
③階級の許容体重でなかった場合、再計量の機会が与えられる。
※②③ともに体重計に乗ることができるのは、1度のみ。③でも許容体重とならなかった場合は失格となる。
- ・計量時に選手へ指導者、帯同者等を含めたチーム関係者全員分のIDカードを配布する。
※当日朝の入館時には関係者全員がIDカードを首から提げて受付(健康記録表兼同意書提出)すること。
- ・当日計量は実施しない。

■その他

- ・試合会場には選手および指導者1名しか入場できない。
- ・参加費の領収書が必要な場合は、文書宛名(所属長名)、派遣選手名などの必要事項を明記の上メール(taikai@judo.or.jp)を送信すること。
- ・ゴミは各自で分別をして捨てること。
- ・選手が大量に弁当等を持ち込む場合は、必ずゴミを回収する業者を手配するか、ゴミを持ち帰ること。

2023/2/8

公益財団法人全日本柔道連盟
大会事業課